

FAX送付案内

平成28年12月20日

A4 2枚(本状含む)

関係各位



鹿児島県農政部畜産課 家畜衛生係

鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3226 FAX:099-286-5599
eikan@pref.kagoshima.lg.jp

宮崎県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認について

平素よりお世話になっております。

宮崎県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認について、農林水産省から情報提供がありましたのでお知らせします。

平成28年12月19日に確認された宮崎県における高病原性鳥インフルエンザが疑われる事例については、遺伝子検査の結果、H5亜型であり、同日、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることが確認されました。

【概要】

- ・所在地：宮崎県児湯郡（こゆぐん）川南町（かわみなみちょう）
- ・飼養状況：肉用鶏（約122,000羽）
- ・確定日：平成28年12月19日
- ・検査結果：H5亜型

家きん飼養農場においては、緊張感を持って、農場内へのウイルスの侵入を防ぐため、最大限の警戒をする必要があります。

鳥インフルエンザに関する情報（農林水産省HP）

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

このように、本病の発生については、国内外の野鳥及び家きん並びに県内の野鳥でも報告されており、県内養鶏農場への侵入リスクは極めて高い状況にあります。

さらに、10月から来年5月末日までを「飼養衛生管理基準遵守強化期間」と設定しましたので、農場における野生動物の侵入防止及びねずみの駆除対策、農場出入口での消毒等の飼養衛生管理の徹底並びに特定症状の早期通報等の危機管理体制について、再点検をよろしくお願ひ致します。

本病侵入防止対策

野鳥、ネズミ等の侵入防止対策、消毒の徹底（車、人）をはじめとした飼養衛生管理基準の遵守の徹底と、特に下記事項について日頃から確認いただき、小さな不備でも修繕・整備など早急に実施していただくよう、また、異常を認めた際の早期発見早期通報の徹底についてもご指導いただけます。

記

- 1 鶏舎の穴をふさぐ（野生動物・ネズミ等の侵入防止）
- 2 防鳥ネットの補修（隙間のないように）
- 3 飲み水対策（水道水でない場合は消毒実施）
- 4 鶏舎専用の長靴、衣服の着用（鶏舎にウイルスを持ち込まない）
- 5 消毒の実施（鶏舎毎の踏込消毒槽、車両消毒、手指の消毒、鶏舎周囲への石灰の散布）